

キャラクター名
蜂屋 翔 (はちや かける)

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	エグザイル					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	死	衝動	殺戮	初期侵食率	38	%
出自	消滅	経験	喪失	邂逅	死闘	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	0	0	1			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	20		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
バラキエル	白兵	5r+17	10	9		1点でもダメージを与えたとき、自分のHPを+1(肉体) 点回復できる。ただし最大値が2上累する

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			

所持品	
ウェポンケース	
思い出の一品	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
装着者	P	N		
"神の報復"マリア・チェスノフ	P	感服	N	脅威
図書委員の野上先輩	P	好意	N	隔意
	P		N	
	P		N	
	P		N	
	P		N	

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
マルチアタック	5	5	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 攻撃、またはドッジの達成値+10。シナリオLv回								
がらんどろ	5	3	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果: HPダメージ算出直後。受けるダメージを-[Lv+2] Dする。ラウンド1回								
異形の歩み	★							
効果: 壁でも歩ける								
鍵要らずの歩み	★							
効果: ドアの隙間を液状化して通過できる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「翔は大きくなったら、何になりたいんだ？」
それが家族の、最後の声だった。その言葉を聞いた瞬間。暗転――。
気がくと知らない天井を見つめていた。僕は誰かに、こう聞いた。
「お父さんとお母さん、知りませんか？」
すると白い服を着た人がやってきた。その人はこう言った。
「お父さんとお母さんは・・・死んだよ。もうね、居ないんだ。坊や。」

全て教えてくれた。飲酒して居眠り運転の大型SUVが対向車線から僕たちの車にぶつかったこと。その時お父さんとお母さんは即死だったこと。お母さんは僕を守るうと、かばった体勢で死んでいたこと。

ふと不思議に思った。僕は聞いてみた。
「なんで僕は死んでないの？」すると白い服を着た人は答えた。
「一回死んだよ。坊やも。でもキミは蘇った・・・選ばれた子として。」白い服を着た人は続ける。
「ねえ坊や。お父さんとお母さんを殺した運転手さん、死んだと思うかい？」答えようとしたが言葉は続く。
「生きてるよ。悲しいね。のうのうと生きてる。今日も元気に飲酒運転してるよきっと。有名な国会議員の息子さんは人生楽勝ですわーって笑ってたよ。」
「ねえ坊や。おじさんがいいことを教えてあげようか。」白い服を着た人は内緒だよ、といった後・・・
「それはね」

それから数年、俺はFHチルドレンとして訓練を受けたり、任務に就いたりしている。が、主な任務は「殺し」だ。
あの時、怒りに駆られ運転手をスタスタにした感触は、未だに夢に見る。
お父さん、「僕」はかけっこで一番になるのが夢だった・・・けど。
「俺」の夢は、クソどもを全員殺すことさ。